

保護者の皆様

枚方市立長尾中学校
校長 栗山貴志

令和元年度 学校教育自己診断のアンケート結果について

向春の候、皆様にはますますご健勝のほどお喜び申し上げます。日頃は本校教育に何かとご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

さて、昨年11月に実施しました学校教育自己診断のアンケートへのご協力ありがとうございました。生徒の分も含め、アンケート結果を以下のようにご報告させていただきます。

回答区分	肯定的回答	A：当てはまる	B：どちらかといえば当てはまる
	否定的回答	C：どちらかといえば当てはまらない	D：当てはまらない
	保護者のみ	E：わからない	

<生徒・保護者のアンケート回収率>

生徒在籍数	生徒回収数	生徒回収率	保護者回収数	保護者回収率
593人	547人	92.3%	472人	86.3%

<アンケート結果の添付資料>

資料①：生徒アンケート 「肯定的回答率 A+Bの割合」……………5ページ

資料②：保護者アンケート「肯定的回答率 A+Bの割合」……………6ページ

※肯定的回答率の算出に「E：わからない」は除いております。

1. 生徒アンケートについて ※ P5 資料①を参照

肯定的回答率の昨年度からの比較（設問15及び今年度新規は除外）

①昨年度と比べ、肯定的回答率が上がった設問3つ

設問13「学校の図書館は、本や資料が整っていて、学習する環境として良好である。」
【94% (+19)】

設問7「授業の最後に学習内容を振り返る活動を行っている。」【76% (+14)】

設問12「校内の修理や清掃は行き届いていて、良好な環境で学習することができる。」
【82% (+11)】

②昨年度と比べ、肯定的回答率が下がった設問3つ

設問3「落ち着いた雰囲気の中で授業を受けることができる。」【65% (-4)】

設問1「学校へ行くのが楽しい。」【80% (-2)】

設問18「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（1日1時間以上）」【74% (-1)】

市教委からの新たな2設問を加え、全部で21設問で実施したところ、設問15を除く肯定的回答率の平均が81%となり、昨年度の77%を上回りました。設問12、13の結果からは、施設面における良好な学習環境を、生徒が主体となって創り出していることがわかります。また、設問6～9の結果から『枚方スタンダード』に基づいた授業改善が進んでいると考えますが、設問4の結果から授業がよくわからない2割の子どもたちへの対応が課題です。

設問1、3の肯定的回答率が昨年度より下がったことは、大きな課題です。今年度、多くの来校者（市教委、高校の先生、業者等）から『落ち着いた中学校』という評価を頂いており、また、『世界で一番通いたい学校』をめざして様々な教育活動を展開してきてだけに、子どもたちの回答に驚きました。結果をしっかりと分析し、対応を考えて参ります。

アンケート結果をそれぞれの学年や学級で比べると、その数字には差があります。全ての生徒が安心して学校に通えるよう、また全てのクラスが落ち着いて授業に臨めるよう、さらに全ての担任が自信を持って授業が行えるよう、今後も学習環境の整備や指導体制の強化、教職員の資質向上に努めて参ります。

2. 保護者アンケートについて ※ P6 資料②を参照

肯定的回答率の高いものと低いもの（設問 15, 16, 17 は除外）

① 肯定的回答率が高かった設問 3 つ

設問 8 「子どもは、教科学習・文化祭・体育祭・宿泊学習等の学校行事やクラブ活動に積極的に参加している。」【95%】

設問 9 「学校諸費（教材費・生徒会費・PTA 会費等）の内容・金額は適切である。」【95%】

設問 10 「学校は生徒のけが等、事故について適切に対応している。」【92%】

② 肯定的回答率が低かった設問 3 つ

設問 4 「先生はわかりやすい授業づくりに工夫し、子どもはわかりやすいと言っている。」【68%】

設問 3 「先生は、落ち着いた雰囲気の中で授業を行っている。」【75%】

設問 5 「学校は、ICT 機器（書画カメラ・電子黒板・プロジェクタ・パソコン等）を使った授業を行っている。」【79%】

設問 17 を除き、肯定的回答率が昨年度より上昇した設問が無く、設問 1～14 の肯定的回答率の平均が 84% と昨年度より 4% 下がる結果となりました。特に設問 3 が 7 ポイント下がったことは、生徒アンケート結果も踏まえ対応が必要です。また、設問 13 が昨年度から 5 ポイント下がりました。生徒指導は教科指導と並ぶ学校教育の要です。保護者の理解と共感が高まるよう努めます。

設問 16 と 17 の肯定的回答率は今年度も高くなく、生徒アンケートの結果と照らし合わせても「家庭学習」への課題が改善されていない状況があります。学力の向上は、「わかる授業」と「家庭学習」の両輪がうまく噛み合わされることで生まれます。今後も学力向上に繋がる自学自習力の育成に向け、学校と家庭がそれぞれの役割を果たし連携協力しながら取り組みます。

中学生は「思春期」という難しい年頃ですが、家庭での会話は子どもにとって最も身近なコミュニケーションであり、心が安らぐ時間でもあります。家族全員がそろい会話する時間を意識して取っていただくようお願いします。

3. 学校評議員会（1月19日開催）でのご意見について

出席者 元長尾中学校長：山森 孝彦 氏 地域協会長：猪熊 和俊 氏

P T A 会長：上田 哲也 氏

中学校側：栗山 貴志（校長）、古川 敦史（教頭）

ご意見

- 学校行事等で来校する度に「落ち着いた雰囲気」だと感じる。生徒も明るく礼儀正しい子が多い。反面、昔の子と比べてパワーが足りないように感じる。高校、大学、社会に進むにあたり、自分で「生きていく力」を中学生の時からつけるよう指導していただきたい。
- 今年度、全国学テは英語科が導入され、知識と活用を一体的に問う出題となった。学校平均は、英語と数学は全国並みだが国語がやや低い。国語力はすべての教科の基本となる。長い文章を読み答える力を育てて頂きたい。無回答率が低いことは、長尾中の良い特色である。
- 長尾中の保護者は学校教育に関心が高く、非常に熱心で協力的である。行事や参観など、学校からの発信力を高め、保護者の力を学校教育にもっと活かせたらと思う。
- SNS やインターネットによるトラブル、ゲーム等の依存をなくすため、学校の指導は勿論のことだが、家庭の理解と協力を仰ぐことは不可欠である。
- 生徒アンケート結果の中で、2年生の肯定的回答率が低いのは、子ども達の『要求度』が高いからではないか。またその事は、入学前の状況に起因しているのではないだろうか。保護者のアンケート結果からも、学年や学校の方向性は間違っていないと思う。
- 保護者アンケートを今年度無記名したところ、自由記述欄に多くの回答があった。保護者個々への返答は困難だが、個人や学級が特定されないよう、抜粋して紹介はして頂きたい。

4. 保護者用自由記述欄について

お寄せいただいたご意見の一部を個人や学級が特定されないよう、また、長い文章は割愛して紹介します。保護者の皆様の思いは学校運営の指針になるものと考えており、全教職員で思いを共有すると共に、改善及び反省すべきところは改めてまいります。

【学習・進路関係】

- 中学生になると勉強に自主的に取り組むべきだとは思いますが、でも、まだまだ定着がうすいと感じます。宿題を積極的に出して頂いた方がありがたいなと思います。
- この組だけ別に課題や宿題があり、ただでさえ塾の宿題、学校の宿題もあるのに荷が重すぎると思いました。こだわりがあって熱心なのは有難いですが子どもに押し付けるのもどうかと思います。
- 定期テスト前の課題は早めに出してください。課題の量も検討してください。課題に追われてテスト勉強に当てる時間が少ないです。
- 国語科の先生が楽しく授業をして下さる様子がよくわかる（家でよく話します）嫌いな教科だったのに今は楽しいらしいです。
- 授業について、わかりやすい先生もいますが、分かりにくい先生もいるということです。学年全体で同じ先生から教えて頂いた方がテストの際に習った習わなかったという差が出にくいと思うのですが、今後もこのスタイルなのでしょうか。
- 教科によって平均点が非常に低い時があります。よいペーパーテストを作っていただきたい。
- 親が自分の子どもが現時点でどのくらいのレベル（どこの高校を受験できるレベル）かを知りたいのは当然です。自分が行きたいと思う高校に入るために、どれくらい努力すればいいのかがわかった方が計画も立てやすいしがんばろうという気持ちにもなります。
- 先日、進路説明会に出席した時、先生方の子ども達への接し方や考え方に共感しました。

【生活指導関係】

- 学級崩壊しかけてるという事実を知り心配でなりません。また、思春期の子どもたちのアンケートを名前と一緒にのせる必要があるのかと疑問も持ちました。親としては学校側の対応もよくわかりませんし不安感だけが募っています。
- いじめ問題について先生は上辺だけの対応だと言っています。その場その場で見ぬふりをせず、しっかり指導して欲しいです。参観まだ1回しかないですね。
- 春、夏、冬休みの時期、学校の部活の際、携帯電話の持参許可を頂けたら嬉しいです。
- 子どもが悩んだり落ち込んだりとしんどい時に、クラスの担任、副担任の先生はもちろん、昨年の担任や教科の線型が学年全体で見守っていただき感謝しています。
- 2年の後半に不登校気味になり、とても心配になりましたが、3年生になり、とても熱心に親身に対応してくださり、学校に行くことが出来るようになり本当に感謝しています。
- 騒いでいる（ように見える）生徒に対し、理由も聞かずに怒鳴ったり胸ぐらを掴んだりするのはおかしい。もう少し広い視野で平等に生徒に接して欲しい。
- 先生方の言葉遣いや生徒に対する姿勢に違和感を覚えます。「お前なあ」「何しとんねん」など生徒の人権を尊重しているとは思えないです。
- 多感な年頃の子ども達を前に、（先生のことば使い、言い方を）もう少し配慮頂きたいです。冗談のつもりなら、生徒にはそのように受け取られていない事をご理解して頂きたいです。意欲をもって立候補してくれる子を大切にしておいてほしいです。周囲も徐々に意欲をなくしており心配です。
- 3年間一度も学校へ行く事を嫌がらず楽しく過ごせていたと思います。
- 長尾中学校は落ち着いた良い学校だと思います。地域性などもあるかもしれませんが先生方の熱心な取り組みのおかげだと感謝しております。
- 友達間でのトラブル時、こまめに連絡下さるのはありがたいのですが、主犯の生徒がわかっているのならその子への指導を徹底した上で連絡頂きたい。まわりで笑っていただけで、同じ様に連絡、注意を頂いても困る。

○感情的に叱る先生が居るのが残念です。なぜこうなったか聞く余裕を持って頂ければと思います。

【行事関係】

- 体育祭ですが、最近では10月上旬でも気温が高く、文化祭とも同時期の為、近隣の中学校と同様に一学期に開催していただきたいと思います。
- 文化祭では生徒会が企画するオープニングでダンスを禁止と言ったり体育祭も学年種目を減らしたり、生徒に意見も聞かず、又、説明もせず何でも禁止にするのはどうかと思います。

【クラブ関係】

- 思春期のせい、学校を楽しめないなどと言います。クラブは楽しいようです。
- 担任が顧問をしているクラブの部員に対して、学級内で強い口調で指導するのはおかしい。
- 部活の道具を学校に置かせてもらえるとありがたいです。
- 部活懇談もなくなったのでしょうか？
- 部活もとてもやる気を持ってがんばっています。そこで子ども同士が確認し合い信頼し合い、先輩はとても勇気や希望を与えてくれています。先生はそこをしっかりと束ねてうまくまとまっていると思います。それは学校全体の雰囲気がとても良いのだと思います。そして長尾中はいい学校だといえます。いつもありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

【その他】

- 電話で連絡をしていただいたり、たいへん良くしてくださりありがとうございます。今後ともよろしくお願い致します。
- 子ども一人一人の良いところを伸ばしていってもらえるとありがたいです。
- 学校のことをあまり本人が話さないで、学校での出来事、好きな科目、好きな授業などよくわかりません。
- 担任の先生を信頼しているようです。担任の先生、クラスのことを大好きなようです。自分のことだけでなく、周りのことが考えられるようになってきたように感じます。
- クラスの雰囲気がとても良いようで楽しい中学校生活を送っているようで安心しています。本当にありがとうございます。
- 中学校は小学校と比べ学校へ保護者が行く事が少なく、また子どもからも学校の様子を話さなくなったため、なかなか学校の情報が乏しい状態です。なので校長通信などはとてもありがたいです。
- ふだんから学校でのいろんなことを話してくれます。先生がしっかりと子どもたちのことを見てくれているなあ、と子どもの話の中から、それが良くわかります。中学生という難しい年頃の子どもたちに対して、時にはおもしろく、楽しく。時にはとてもきびしくしてくれていると思います。
- 自分以外のことも心配したり気遣ったりと大切に思う優しさを身につけたなあと感じます。心おだやかに過ごせているのがよくわかります。先生方のご尽力に感謝の気持ちで一杯です。
- このアンケートの“先生“は担任を指しているのですか？授業、科目によって、先生は変わるので、どの先生を基準にするのかわからないです。一つくくりでは、わかりづらい（答えづらいです）。教科別でない・・・。
- 先生は、生徒や保護者の事を本気で考えているとは思わない。
- 養護教諭の先生にも良くお世話になり有難いです。家庭の都合で、無理を言っても柔軟な対応をしてくださり助かります。